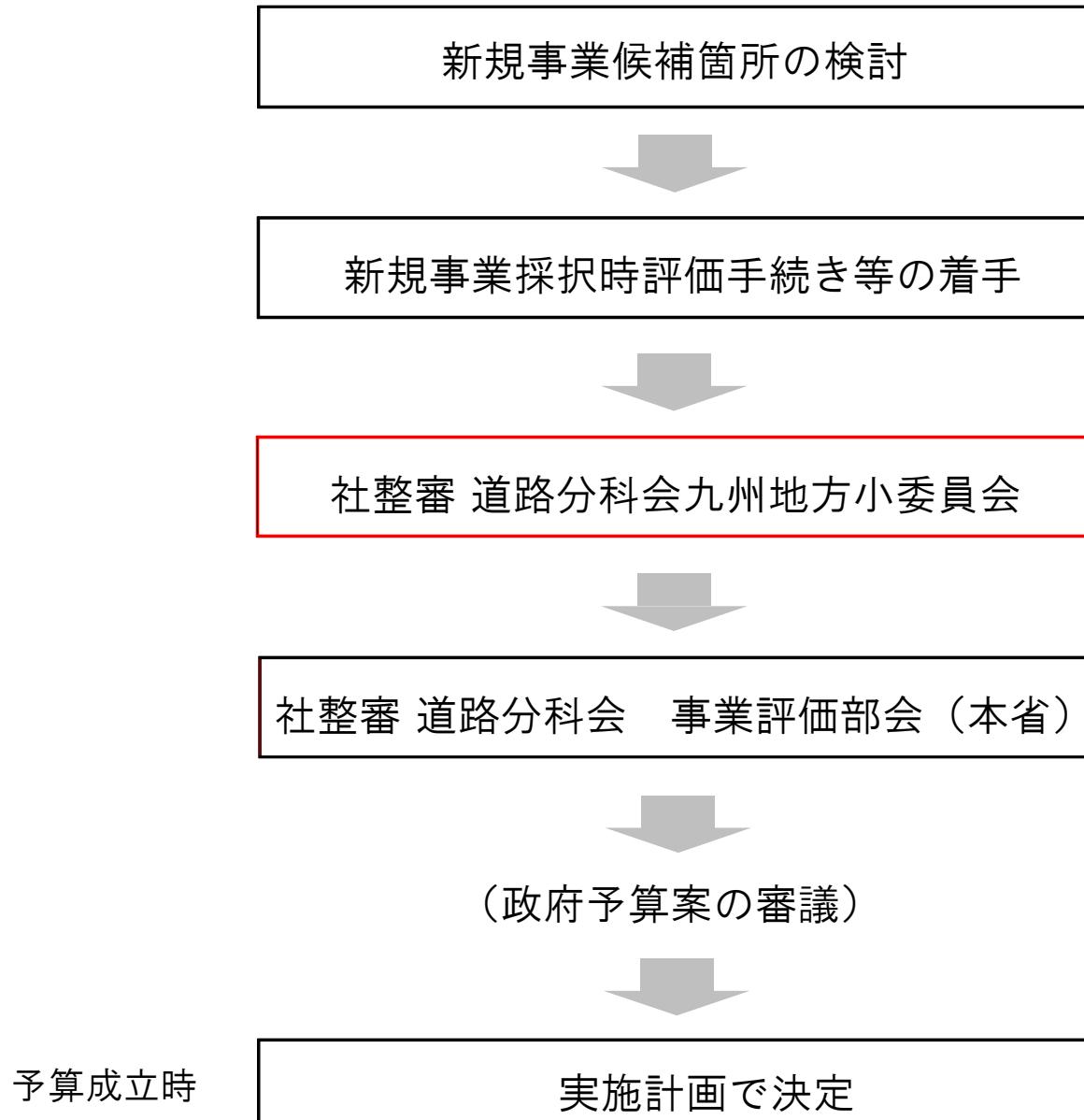


令和3年度 新規事業候補箇所の選定について





高規格幹線道路のうち、未事業化区間の中から計画確定済み、都市計画決定、環境影響評価実施済み等事業実施環境が整った区間を選定

○高規格幹線道路未事業化区間

県名	路線名 (区間)	計画段階評価 → 都市計画 環境影響評価
福岡	西九州自動車道 (二丈～二丈鹿家)	計画段階評価実施中
熊本	九州横断自動車道延岡線 (矢部～蘇陽)	計画段階評価実施中
宮崎	九州横断自動車道延岡線 (高千穂～雲海橋交差点)	計画段階評価完了済
宮崎	九州横断自動車道延岡線 (平底～蔵田)	調査中
宮崎	東九州自動車道 (南郷～奈留)	都市計画完了済 (H28.1.15) ※1

※1:構造物連続区間となるため、調査・設計・コスト縮減の検討が必要



一般国道218号(九州横断自動車道延岡線)高千穂雲海橋道路を
令和3年度新規事業候補箇所に選定

【対策未実施区間(新規事業候補対象区間)の抽出】

1.九州の直轄国道全線(約2,300km)

○H27一般交通量調査実施区間

【1,578区間】

2.改築事業等実施中以外の区間(新規事業候補区間抽出)

○改築事業等の実施中区間及び並行する現道区間を除外

【767区間】

3.課題抽出の視点 (以下の①~③のいずれかに該当)

①渋滞:主要渋滞箇所※1を有する区間 等

②事故:事故危険区間※2を有する区間 等

③災害:異常気象時通行規制区間又は大規模災害の発生区間 等

【573区間】

← 交通状況等(交通量や混雑度等
を考慮)

4.事業実施環境等の確認

○上記区間の中で、事業効果の緊急性が高く、計画確定済み、都市計画決定済み、環境影響評価実施済み等、事業実施環境が整った箇所について、予算状況等を踏まえ、総合的な観点から選定

一般国道57号（熊本天草幹線道路）宇土三角道路を
令和3年度新規事業候補箇所に選定

課題	指標		判定	
①渋滞	主要渋滞箇所	主要渋滞箇所を有する区間	主要渋滞箇所に該当	主要渋滞箇所資料(R1) ※当初から一部解除
②事故	事故危険区間	事故危険区間を有する区間	事故危険区間に該当	事故危険区間資料(R1)
③災害	異常気象時通行規制区間 または 大規模災害の発生区間	異常気象時に通行が規制される区間 または、 災害等により、48時間以上の全面通行止めが発生した区間	規制区間に該当 または、 発生区間に該当	事前通行規制区間及び被災データ(H27～R1)

※1 主要渋滞箇所:速度データ(プローブデータ)等や道路利用者等の意見を踏まえて、各県渋滞対策協議会で選定した箇所

※2 事故危険区間:事故データや地域の声等を踏まえて、各県道路交通環境安全推進連絡会議等で選定した区間